

Ⅱ 貴施設における職員及び勤務状況についておうかがいします。

13 職種ごとの人数について、以下の表にご記入ください(単位 名)。(平成15年2月1日現在)

	定員	現員		合計
		男	女	
施設長	常勤()	常勤()	常勤()	常勤()
	非常勤()	非常勤()	非常勤()	非常勤()
児童自立支援専門員	常勤()	常勤()	常勤()	常勤()
	非常勤()	非常勤()	非常勤()	非常勤()
児童指導員	常勤()	常勤()	常勤()	常勤()
	非常勤()	非常勤()	非常勤()	非常勤()
児童生活支援員	常勤()	常勤()	常勤()	常勤()
	非常勤()	非常勤()	非常勤()	非常勤()
保育士	常勤()	常勤()	常勤()	常勤()
	非常勤()	非常勤()	非常勤()	非常勤()
栄養士	常勤()	常勤()	常勤()	常勤()
	非常勤()	非常勤()	非常勤()	非常勤()
調理師	常勤()	常勤()	常勤()	常勤()
	非常勤()	非常勤()	非常勤()	非常勤()
医師	常勤()	常勤()	常勤()	常勤()
	非常勤()	非常勤()	非常勤()	非常勤()
職業指導員	常勤()	常勤()	常勤()	常勤()
	非常勤()	非常勤()	非常勤()	非常勤()
心理療法士	常勤()	常勤()	常勤()	常勤()
	非常勤()	非常勤()	非常勤()	非常勤()
個別対応職員	常勤()	常勤()	常勤()	常勤()
	非常勤()	非常勤()	非常勤()	非常勤()
看護師	常勤()	常勤()	常勤()	常勤()
	非常勤()	非常勤()	非常勤()	非常勤()
学習指導を担当する職員	常勤()	常勤()	常勤()	常勤()
	非常勤()	非常勤()	非常勤()	非常勤()
事務員	常勤()	常勤()	常勤()	常勤()
	非常勤()	非常勤()	非常勤()	非常勤()
その他	常勤()	常勤()	常勤()	常勤()
	非常勤()	非常勤()	非常勤()	非常勤()
合計	常勤()	常勤()	常勤()	常勤()
	非常勤()	非常勤()	非常勤()	非常勤()

14 「その他」の内訳について、以下の選択肢からあてはまるものをすべて選び○をお付けください。

- 14-01 入所児童の自立支援のための職員 ()
 14-02 各種スポーツ等表現活動を指導する職員 ()
 14-03 その他() ()

15 職員の現員数から職員定員数を引いた数をご記入ください。 ()

16 上記設問においてプラスになった場合、その財源となっているものについて、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 16-01 措置費からの捻出 ()
 16-02 自治体の補助金 ()
 16-03 施設会計における剰余金 ()
 16-04 本部会計からの繰入 ()
 16-05 寄付金 ()
 16-06 バザー等の収益 ()
 16-07 上記外 ()

17 職員の産休ないし育休に伴う代替職員を確保する方法として、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

1 非常勤として雇用 2 雇用していない 3 その他()

18 年次有給休暇をとった職員の代わりとなる職員を確保する方法として、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 非常勤として雇用 2 雇用していない 3 その他()

19 直接処遇職員について、社会福祉実践現場での経験年数別に人数をご記入ください。

* 本調査において、「直接処遇職員」とは、生活場面を通して、利用者(児童)の日常的な世話をを行う職員のことを意味します。

* ここでいう「経験年数」とは、社会福祉実践現場(ただし、法外施設は含まないものとする)での職員経験年数(非常勤を含む)を指します。

19-01 5年未満 () 名

19-02 5年以上10年未満 () 名

19-03 10年以上15年未満 () 名

19-04 15年以上 () 名

20 職員の夜間体制(管理宿直を除く)について、あてはまるものを1つ選び○をお付けください。

1 宿直制 2 夜勤制 3 宿直・夜勤の併用 4 その他()

21 夜間体制の職員配置について、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

* ここでいう「夜間体制」には、宿直による体制も、夜勤による体制も含まれるものとします。

1 常に男性と女性の双方が勤務につくようにしている 2 とくに性別について考慮していない

22 貴施設では、夜間管理のみを担当する職員を雇っていますか。

* 直接処遇にかかわらない、夜間の時間帯のみの非常勤(アルバイト)を意味します。

1 雇っている 2 雇っていない

23 夜間体制で配置される職員についてあてはまるものを1つ選び○をお付けください。

* ここで言う「非常勤職員」には、保育士や児童指導員の「非常勤」を含みます。

1 すべて常勤職員で対応 2 常勤・非常勤職員併用で対応 3 すべて非常勤職員で対応 4 その他

24 夜間管理に従事する人数についてご記入ください。

施設全体で、一晩につき約()人が夜間管理にあたっている

Ⅲ 貴施設におけるサービスの基本方針と運営管理についておうかがいします。

25 福祉サービスの質の向上や改善に向けた検討会議を定例的に開催していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

* ここでいう「検討会議」には、日常の引継ぎなどは含みません。詳細は、別紙の「記入要綱」をご参照ください。

1 定例的に開催している 2 非定例的に必要に応じて開催している(設問「27」へ)

3 まったく開催していない(設問「27」へ)

- ↓
- 26 上記設問で「1定例的に開催している」とご記入された施設におうかがいします。それはどの程度の頻度で行われているものですか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 1週間に1回以上の頻度で開催している 2 1か月に2～3回の頻度で開催している
3 1か月に1回程度の頻度で開催している 4 半年に2～3回の頻度で開催している
5 半年に1回程度の頻度で開催している 6 1年に1回程度の頻度で開催している
7 いずれにもあてはまらない
- 27 研修担当というポスト(役割)がありますか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。
- 1 ある 2 ない(設問「29」へ)
- ↓
- 28 上記設問で「1 あり」とご記入された施設におうかがいします。どのように担当を決定していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 施設長ないし副施設長クラスの職員が研修担当者を兼任している
2 主任クラスの職員が研修担当者を兼任している
3 職種や職階を問わず、研修担当に適任と思われる人材を研修担当者としている
4 その他()
- 29 施設内研修を定例的に実施していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 定例的に実施している 2 非定例的に必要に応じて実施している(設問「31」へ)
3 まったく実施していない(設問「31」へ)
- ↓
- 30 上記設問で「1 定例的に実施している」とご記入された施設におうかがいします。それはどの程度の頻度で行われているものですか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 1か月に一度以上実施している 2 3か月に一度以上実施している 3 半年に一度以上実施している
4 1年に一度以上実施している 5 いずれにもあてはまらない
- 31 学会や各種施設外研修への参加を義務付けていますか。以下の選択肢から、あてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 義務付けている(設問「33」へ) 2 義務付けていない
- 32 上記設問で「2 義務付けていない」とご記入された施設におうかがいします。貴施設の職員が学会や各種施設外研修への参加を申請した場合、どのような扱いをしますか。以下の選択肢から、あてはまるもの一つを選び、○をお付けください。
- 1 基本的に出張としての参加を認めている 2 基本的に各自が休暇を使って参加するようにしている
3 その他()
- 33 貴施設の直接処遇職員に対して、定例的にスーパービジョンを実施していますか。以下の選択肢から、あてはまるものを一つ選び、○をお付けください。(心理療法士へのスーパービジョンも含まれます)
* 全職員対象ではなく、たとえば経験年数の浅い職員だけを対象にしている場合も、「実施している」とご判断ください。
- ↓
- 1 定例的に実施している 2 非定例的に必要に応じて実施している(設問「34」へ)
3 まったくしていない(設問「37」へ)
- ↓



34 上記設問で「1 定例的に実施している」とご記入された施設におうかがいします。それはどの程度の頻度で行われているものですか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 1週間に1回以上の頻度で出張している | 2 1か月に2～3回の頻度で出張している |
| 3 1か月に1回程度の頻度で出張している | 4 半年に2～3回の頻度で出張している |
| 5 半年に1回程度の頻度で出張している | 6 1年に1回程度の頻度で出張している |
| 7 いずれにもあてはまらない | |

35 設問「33」で、「1 定例的に実施している」「2 非定例的に必要に応じて実施している」とご記入された施設におうかがいします。外部の専門家に依頼して実施することはありますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 ある 2 ない(設問「37」へ)



36 上記設問で「1 ある」とご記入された施設におうかがいします。それは1年間で平均してみたときに、どのくらいの頻度で招いていますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 1週間に1回以上の頻度で出張している | 2 1か月に2～3回の頻度で出張している |
| 3 1か月に1回程度の頻度で出張している | 4 半年に2～3回の頻度で出張している |
| 5 半年に1回程度の頻度で出張している | 6 1年に1回程度の頻度で出張している |
| 7 いずれにもあてはまらない | |

IV 地域社会との連携状況についておうかがいします。

37 貴施設併設で児童家庭支援センター(児童福祉法第44条の2に規定する児童福祉施設)を運営していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 運営している(設問「38」へ) 2 運営していない



38 上記設問で「2 運営していない」とご記入された施設におうかがいします。児童家庭支援センターを運営していなくとも、地域住民の子育てに関する相談を行っていますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 行っている 2 行っていない

39 ショートステイ事業またはレスパイト事業を実施していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 両方実施している | 2 ショートステイ事業のみ実施している |
| 3 レスパイト事業のみ実施している | 4 どちらも実施していない |

40 トワイライトステイ事業を実施していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

*「トワイライトステイ事業」とは、父子家庭等で仕事等の事由により帰宅が恒常的に夜間にわたる場合にその子どもを児童福祉施設等に通所させ、生活指導、夕食の提供等を行うものです。

- 1 実施している 2 実施していない

- 41 貴施設のある地域に対して、施設の機能・役割などに関する広報活動を行っていますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 行っている 2 行っていない
- 42 設問「37」～「41」までの事業には該当しないものの、地域の福祉ニーズに対応する体制を常時とっているものがありますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 とっている 2 とっていない
- 43 貴施設のある地域で行われる行事に対して、計画段階から参与するなど、具体的な協力を行っていますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 行っている 2 行っていない
- 44 PTA活動に対して、役員の受諾など、積極的な協力を行っていますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 行っている 2 行っていない
- 45 バザー等貴施設が主体となって行っている行事に、貴施設のある地域の住民を招待していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 招待している 2 招待していない
- 46 貴施設がある地域の住民に対して、施設の開放を行っていますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 開放している 2 開放していない(設問「47」へ)
- ▼
- 47 上記設問で「1 開放している」とご記入された施設におうかがいします。どのような開放の仕方を行っていますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 毎日開放している
2 常時ではないが、曜日や日にちを決めるなどして、定期的に開放している
3 施設行事のときや、地域住民から依頼があったときに限って、開放している
- 48 関係機関との定期的な連絡会を開催していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 開催している 2 開催していない(設問「54」へ)
- ▼
- 49 上記設問で「1 開催している」とご記入された施設におうかがいします。どの程度の頻度で開催していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
- 1 1か月に一度以上実施している 2 3か月に一度以上実施している 3 半年に一度以上実施している
4 1年に一度以上実施している 5 いずれにもあてはまらない

50 設問「48」で「1 開催している」とご記入された施設におうかがいします。1回の平均的開催時間について、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 1時間以内 2 1時間以上2時間未満 3 2時間以上3時間未満 4 3時間以上

51 設問「48」で「1 開催している」とご記入された施設におうかがいします。最も多く使用される連絡会開催場所について、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 貴施設 2 貴施設以外の児童福祉施設 3 児童相談所
4 児童相談所以外の社会福祉行政機関 5 保健所等社会福祉領域外の専門機関・施設
6 市民センターのような一般住民に開放されている場所 7 家庭裁判所
8 前籍校 9 特定できない 10 その他()

52 設問「48」で「1 開催している」とご記入された施設におうかがいします。連絡会に基本的に出席することを職務としている職種がありますか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 ある 2 ない(設問「58」へ)

53 上記設問で「1 ある」とご記入された施設におうかがいします。どのような職種の業務となっていますか。以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 53-01 施設長 ()
53-02 児童自立支援専門員 ()
53-03 児童生活支援員 ()
53-04 その他 () →職種名()

54 関係機関との定期的な事例検討会を開催していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 開催している 2 開催していない(設問「58」へ)

55 上記設問で「1 開催している」とご記入された施設におうかがいします。どの程度の頻度で開催していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 1か月に一度以上実施している 2 3か月に一度以上実施している 3 半年に一度以上実施している
4 1年に一度以上実施している 5 いずれにもあてはまらない

56 設問「54」で「1 開催している」とご記入された施設におうかがいします。1回の平均的開催時間について、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 1時間以内 2 1時間以上2時間未満 3 2時間以上3時間未満 4 3時間以上

57 設問「54」で「1 開催している」とご記入された施設におうかがいします。最も多く使用される連絡会開催場所について、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

- 1 貴施設 2 貴施設以外の児童福祉施設 3 児童相談所
4 児童相談所以外の社会福祉行政機関 5 保健所等社会福祉領域外の専門機関・施設
6 市民センターのような一般住民に開放されている場所 7 家庭裁判所
8 前籍校 9 特定できない 10 その他()

58 ボランティアの受入にかかる担当者を配置していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

1 配置している 2 配置していない

59 ボランティアの受入を行っていますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

1 受け入れている 2 受け入れていない(設問「64」へ)



60 上記設問で「1 受け入れている」とご記入された施設におうかがいします。子どもたちにボランティアの受入について説明していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

1 説明している 2 説明していない

61 設問「59」で「1 受け入れている」とご記入された施設におうかがいします。平成13年度におけるボランティア受入人数(延べ)についてご記入ください。

() 名

62 設問「59」で「1 受け入れている」とご記入された施設におうかがいします。ボランティアに対する研修を実施していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

1 実施している 2 実施していない(設問「64」へ)



63 上記設問で「1 実施している」とご記入された施設におうかがいします。どのように実施していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

1 必ず研修を受けさせている 2 必要に応じて研修を受けさせている

64 実習生受入にかかる担当者を配置していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をご記入ください。

1 配置している 2 配置していない

65 実習生の受入を行っていますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

1 受け入れている 2 受け入れていない(設問「71」へ)



66 上記設問で「1 受け入れている」とご記入された施設へおうかがいします。子どもたちに実習生の受入について説明していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

1 説明している 2 説明していない

67 設問「65」で「1 受け入れている」とご記入された施設におうかがいします。平成13年度における実習生受入人数(延べ)についてご記入ください。

() 名

児童福祉施設における被虐待児童の実態等に関する調査研究
＜職員プロフィール票～児童自立支援施設～＞

この調査票の回答は、直接処遇職員の方のみをお願いしています。

- 1 本調査におけるあなたの職員番号をご記入ください。
 * 貴施設において本調査のとりまとめをしている職員から確認し、必ずご記入願います。
 ()
- 2 あなたの年齢をご記入ください。 () 才
- 3 あなたの性別について、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
 1 男性 2 女性
- 4 あなたの婚姻状況について、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
 1 配偶者あり 2 配偶者なし
- 5 あなたの雇用形態について、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
 * 「常勤的非常勤」職員(勤務実態は常勤だが、待遇は非常勤)の方は、「非常勤」を選択してください。
 1 常勤 2 非常勤
- 6 平成15年2月1日現在の貴施設における勤続月数をご記入ください(例 1年→12ヶ月)。
 () カ月
- 7 平成15年2月1日現在の社会福祉施設・機関における勤務月数をご記入ください。
 * 法外施設については除外してご記入ください。
 () カ月
- 8 現在の職種について、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。
 1 施設長(医師) 2 施設長(医師以外) 3 主任児童指導員 4 主任保育士
 5 児童指導員 6 児童自立支援専門員 7 保育士 8 児童生活支援員 9 職業指導員
 10 看護師(准看を含む) 11 助産師 12 学習指導を担当する職員 13 作業療法士
 14 理学療法士 15 心理療法を担当する職員 16 個別担当職員 17 その他()
- 9 あなたが所有する資格について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。
 9-01 社会福祉士 ()
 9-02 精神保健福祉士 ()
 9-03 保育士 ()
 9-04 医師 ()
 9-05 看護師(准看を含む) ()
 9-06 保健師 ()
 9-07 教員 ()
 9-08 作業療法士 ()
 9-09 理学療法士 ()
 9-10 心理に関わる資格* () *詳細は「記入要領」を参照

- 10 児童自立支援専門員として勤務している方におうかがいします(それ以外の方は設問「11」へ)。あなたが該当する任用要件(児童福祉施設最低基準第82条)について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 10-01 第一号 () * 第一号から第五号までの内容は
10-02 第二号 () 別紙の「回答要綱」をご参照ください。
10-03 第三号 ()
10-04 第四号 ()
10-05 第五号 ()

- 11 最終学歴について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 四年制大学で教育・心理・社会学・社会福祉を専攻して卒業
- 2 四年制大学で教育・心理・社会学・社会福祉以外を専攻して卒業
- 3 短期大学で教育・心理・社会学・社会福祉を専攻して卒業
- 4 短期大学で教育・心理・社会学・社会福祉以外を専攻して卒業
- 5 専門学校で教育・心理・社会学・社会福祉を専攻して卒業
- 6 専門学校で教育・心理・社会学・社会福祉以外を専攻して卒業
- 7 大学院で教育・心理・社会学・社会福祉を専攻して卒業
- 8 大学院で教育・心理・社会学・社会福祉以外を専攻して卒業
- 9 看護学校卒業
- 10 高等学校卒業
- 11 中学校卒業
- 12 その他()

- 12 平成15年2月1日現在の受け持ち児童数をご記入ください。
* グループ担当制をとっている場合には、(受け持ち児童数)÷(担当職員数)から算出してください。
* 担当制をとっていない場合、担当を持っていない場合には、「99」とご記入ください。

()名 →うち、被虐待児()名

- 13 平成13年度において、施設内研修に参加した回数をご記入ください。
* 平成13年度中途以降に採用された方は、「99」をご記入ください。

() 回

- 14 平成13年度において、施設外研修に参加した回数をご記入ください。
* 平成13年度中途以降に採用された方は、「99」をご記入ください。

() 回

- 15 あなたの勤務形態について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。
* 夜間勤務体制について、準夜勤と深夜勤をわけている場合には3交替制、そうでない場合には2交替制とお考えください。
* 例1):シフトの種類が、大ざっぱにみて「早番」と「遅番(宿直、夜勤を含む)」の2種類の場合→2交替
* 例2):シフトの種類が、大ざっぱにみて「早番」「中番(日勤)」「遅番(宿直、夜勤を含む)」の3種類の場合→3交替

- 1 2交替制 2 3交替制 3 断続勤務 4 フレックス 5 日勤のみ 6 夜勤のみ
7 夫婦制 8 その他()

16 小舎夫婦制の形態で勤務していますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

1 小舎夫婦制である 2 小舎夫婦制ではない(設問「18」へ)



17 上記設問で「1 小舎夫婦制である」とご記入された方におうかがいします。どのような勤務体制になっていますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

1 交替制 2 断続勤務 3 上記の併用型 4 その他

18 あなたの通勤形態について、以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、○をお付けください。

1 住込み 2 施設敷地内の寮 3 施設敷地外の寮 4 自宅 5 その他

19 平均的な1日あたりの実働時間(施設内にいる時間)についてご記入ください。

() 時間

20 あなたは宿直、あるいは夜勤をしていますか。以下の選択肢からあてはまるものを一つ選び、番号をご記入ください。

* 労働条件についてはよくお知りおきのことと思いますが、調査回答で混乱が生じやすいところであるため、宿直と夜勤の違いについてあらためて確認します。「夜勤」は、本務(法定労働時間内の勤務)であるのに対し、「宿直」は、本務外(法定時間外)に行うものを指します。宿直制を取り入れている場合、所轄労働基準監督所長の許可を施設として受けるようになっています。

*「夜勤」…拘束時間も、睡眠(仮眠)時間も短い

*「宿直」…拘束時間も、睡眠(仮眠)時間も長い

* 具体的には別紙「記入要綱」をご参照ください。

1 宿直をしている 2 夜勤をしている(設問「22」へ) 3 いずれもしていない(設問「23」へ)



21 上記設問で「1 宿直をしている」とご記入された方におうかがいします。平均的な1月あたりの宿直回数をご記入ください。

() 回

22 設問「20」で「2 夜勤をしている」とご記入された方におうかがいします。平均的な1月あたりの夜勤回数をご記入ください。

() 回

23 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、児童相談所等へ出張して、あなた自身がアドミッションケアに関する打ち合わせをする回数をご記入ください。

*「アドミッションケア」…入所直前のケア。具体的には職員と子どもとの面会、施設事前見学などです。

() 回

24 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、児童福祉司等を施設に招いて、あなた自身がアドミッションケアに関する打ち合わせをする回数をご記入ください。

() 回

- 25 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で1年あたりで、児童相談所等へ出張して、あなた自身がリービングケアに関する打ち合わせをする回数をご記入ください。
*「リービングケア」…退所前のケア。具体的には、一人暮らしの準備、家族関係の調整などです。
- () 回
- 26 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、児童福祉司等を施設に招いて、あなた自身がリービングケアに関する打ち合わせをする回数をご記入ください。
- () 回
- 27 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、児童相談所等へ出張して、あなた自身がアフターケアに関する打ち合わせをする回数をご記入ください。
- () 回
- 28 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、児童福祉司等を施設に招いて、あなた自身がアフターケアに関する打ち合わせをする回数をご記入ください。
- () 回
- 29 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、現在、子どもが通う学校・幼稚園・保育園(前在籍校を除く)へ出張して、あなた自身が打ち合わせをする回数をご記入ください。
- () 回
- 30 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、現在、子どもが通う学校・幼稚園・保育園(前在籍校を除く)の職員を施設に招いて、あなた自身が打ち合わせをする回数をご記入ください。
- () 回
- 31 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、子どもの前(原)在籍校へ出張して、あなた自身が打ち合わせをする回数をご記入ください。
- () 回
- 32 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、現在、子どもの前(原)在籍校の職員を施設に招いて、あなた自身が打ち合わせをする回数をご記入ください。
- () 回
- 33 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、関連機関(児童相談所及び学校・幼稚園・保育園を除く)へ出張して、あなた自身が打ち合わせをする回数をご記入ください。
- () 回
- 34 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、関連機関(児童相談所及び学校・幼稚園・保育園を除く)の職員を招いて、あなた自身が打ち合わせをする回数をご記入ください。
- () 回

- 35 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、あなた自身が出張して里親支援を行っている回数をご記入ください。
() 回
- 36 平成14年1月1日から12月31日までの1年間で、里親を施設に招いて、あなた自身が里親支援を行っている回数をご記入ください。
() 回
- 37 平成13年度の有給消化率をご記入ください。
() %を消化

ご協力まことにありがとうございました。

児童福祉施設における被虐待児童の実態等に関する調査研究
<個人プロフィール票～児童自立支援施設～>

I 本児の基本的情報についておうかがいします。

1 本調査における利用者(児童)番号をご記入ください。

()

2 平成15年2月1日現在の本児の年齢をご記入ください。() 歳

3 本児の性別について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 男 2 女

4 本児の国籍について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 日本 2 外国 3 無国籍(取得準備中を含む) 4 不明

5 本児の保護者について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 実父母 2 実父継母 3 継父実母 4 継父母 5 実父のみ 6 実母のみ 7 継父のみ
 8 継母のみ 9 きょうだい 10 祖父母 11 祖父のみ 12 祖母のみ 13 養父母
 14 その他() 15 不明

6 本児のきょうだい数について、本児も含めてご記入ください。
 不明の場合は、「99」とご記入ください。

血縁() 人 義理のきょうだい()人

7 本児の家族構成について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

<選択肢>

- 07-01 実父 ()
- 07-02 実母 ()
- 07-03 継父 ()
- 07-04 継母 ()
- 07-05 内縁の夫 ()
- 07-06 内縁の妻 ()
- 07-07 きょうだい ()
- 07-08 祖父 ()
- 07-09 祖母 ()
- 07-10 その他 () →具体的に()
- 07-11 不明 ()

8 貴施設への入所時の家族の問題について、以下の選択肢から主たるもの一つを選び、番号をご記入ください。

- 1 父母の死亡 2 父母の行方不明 3 父母の離婚 4 親の未婚 5 父母の不和
- 6 父母の拘禁 7 父母の入院 8 父母の就労 9 父母の精神疾患・人格障害等
- 10 父母の放任・怠惰 11 父母の虐待・酷使 12 棄児 13 養育拒否
- 14 破産等の経済的理由 15 児童の問題による監護困難 16 その他

9 本児の保護者の状況について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 09-01 身体障害がある、あるいは虚弱等により身体的活動に著しい制限を受けている ()
- 09-02 知的障害がある、あるいはその疑いがある ()
- 09-03 精神障害がある、あるいはその疑いがある ()
- 09-04 人格障害がある、あるいはその疑いがある ()
- 09-05 薬物やアルコール依存、あるいはその疑いがある ()
- 09-06 被虐待体験がある ()
- 09-07 主たる生計を立てる上で、生活保護や障害年金などの所得保障制度に基づく
金銭給付に拠っている ()
- 09-08 上記のいずれにもあてはまらない ()
- 09-09 その他() ()

10 本児の被虐待体験について、下表であてはまる欄に○をご記入ください。

	身体的虐待	ネグレクト	性的虐待	心理的虐待
10-01 被虐待体験あり(1)				
~ 被虐待体験あり(2)				

- 10-08 * (1)については、児童相談所の作成した児童票に基づいてご判断ください
- * (2)については、児童相談所の作成した児童票に基づく情報とは関係なく、
あなた自身が虐待体験ありと判断しているものについてご記入ください。

11 本児は、児童福祉法第28条の適用をもって入所してきた児童ですか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 適用した 2 適用していない 3 わからない

12 本児の保護者に対して、児童虐待の防止等に関する法律第12条に基づいて、本児への面会制限を行ったことがありますか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 ある 2 ない

13 本児が保護者と面会をする場所について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 貴施設 2 児童相談所 3 その他 4 非該当

14 現時点において、本児が保護者と面会を行う場合に、貴施設の職員による立会いが必要ですか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 必要 2 不必要 3 面会がない

- 15 本児への面会者及びその頻度について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、番号をご記入ください。
* 入所間もない等、子どもの援助プログラム上、面会が制限されるけれども、「子どもがどうしているか知りたい」といって来所する者も含めてください。

- 15-01 保護者 ()
15-02 おじ／おば ()
15-03 祖父母 ()
15-04 同居人 ()
15-05 以前在籍していた学校や幼稚園の先生 ()

1 毎週ないしそれ以上面会がある	2 毎週ではないが、月に数回の面会がある
3 月に1度は面会がある	4 月に1度ではないが、半年に数回の面会がある
5 年に1度は面会がある	6 年に1度も面会がない
7 面会があったことがない	8 面会目的でなく、強引な引取要求のために連絡する
9 非該当(行方不明等)	

- 16 本児の保護者に対して、児童虐待の防止等に関する法律第12条に基づいて、本児への通信制限を行ったことがありますか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 ある 2 ない

- 17 本児への通信者及びその頻度について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、番号をご記入ください。
* 入所間もない等、子どもの援助プログラム上、通信が制限されるけれども、「子どもがどうしているか知りたい」といって来所する者も含めてください。

- 17-01 保護者 ()
17-02 おじ／おば ()
17-03 祖父母 ()
17-04 同居人 ()
17-05 以前在籍していた学校や幼稚園の先生 ()

1 毎週ないしそれ以上通信がある	2 毎週ではないが、月に数回の通信がある
3 月に1度は通信がある	4 月に1度ではないが、半年に数回の通信がある
5 年に1度は通信がある	6 年に1度も通信がない
7 通信があったことがない	8 通信目的でなく、強引な引取要求のために連絡する
9 非該当(行方不明等)	

- 18 本児が家庭へ帰省する頻度について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

1 毎週ないしそれ以上帰省外泊がある 2 毎週ではないが、月に数回の帰省外泊がある
3 月に1度は帰省外泊がある 4 月に1度ではないが、半年に数回の帰省外泊がある
5 年に1度は規制外泊がある 6 年に1度も帰省外泊がない 7 帰省外泊はまったくない
8 非該当(入所したばかり、帰省先がないなど)

- 19 本児の身体的発育状況について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

現在の体重: 1 肥満 2 肥満気味 3 標準 4 痩せ気味 5 痩せすぎ

現在の身長: 1 低身長 2 標準

20 本児の障害の有無について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 20-01 身体障害者手帳あり ()
- 20-02 療育手帳あり ()
- 20-03 知的障害の疑いあり ()
- 20-04 精神保健福祉手帳あり ()

21 過去に、長期(3ヶ月以上)にわたる一般病院への通院を行ったことがありますか。
以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 あり 2 なし

22 現在、長期(3ヶ月以上)にわたる一般病院への通院を行っていますか。
以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 行っている 2 行っていない

23 過去に、精神科もしくは心理療法士の治療を受けたことがありますか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 あり 2 なし



24 上記設問で「1 あり」とご記入された方におうかがいします。どこで治療を受けましたか。以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 24-01 児童相談所医師(囑託医を含む)から受療経験あり ()
- 24-02 児童相談所医師(囑託医を含む)以外の医師から受療経験あり ()
- 24-03 児童相談所の心理判定員から受療経験あり ()
- 24-04 貴施設で雇用している医師から受療経験あり ()
- 24-05 貴施設で雇用している心理療法を担当する職員から受療経験あり ()
- 24-06 上記以外の心理療法士から受療経験あり ()

*この調査で言う「心理療法士」とは、すべての心理職のことをさします。

25 現在、精神科もしくは心理療法士の治療を受けていますか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 受けている 2 受けていない



26 上記設問で「1 受けている」とご記入された方におうかがいします。どこで治療を受けましたか。以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 26-01 児童相談所医師(囑託医を含む)から受療中 ()
- 26-02 児童相談所以外の医師から受療中 ()
- 26-03 医師による受療は行っていない ()
- 26-04 児童相談所の心理判定員から受療中 ()
- 26-05 貴施設で雇用している医師から受療中 ()
- 26-06 貴施設で雇用している心理療法を担当する職員から受療中 ()
- 26-07 上記以外の心理療法士から受療中 ()
- 26-08 心理療法士からの受療は行っていない ()

- 27 子どもが医師や心理療法士からの治療を通所形式で受けている場合、そのためにかかる1回あたりの平均的な時間についてご記入ください。
 * 移動時間も含めてご記入ください。
 * 非該当の場合には、空欄のままです。

() 時間

- 28 子どもが医師や心理療法士からの治療を通所形式で受けている場合、そのためにかかる1月あたりの平均的な時間についてご記入ください。
 * 移動時間も含めてご記入ください。
 * 非該当の場合には、空欄のままです。

() 時間

- 29 本児の一時保護及び施設経験について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、ご記入ください。

* 以下は、該当するものに○をご記入ください。

- 29-01 一時保護所 ()
 29-02 貴施設での委託一時保護 ()
 29-03 児童養護施設での委託一時保護 ()
 29-04 上記外児童福祉施設での委託一時保護 ()
 29-05 病院での委託一時保護 ()
 29-06 里親宅での一時保護 ()
 29-07 上記外での委託一時保護 ()

* 以下は、あてはまる数字をご記入ください。

- 29-08 貴施設での入所継続月数 () カ月
 29-09 貴施設への入所回数 () 回
 29-10 児童養護施設への入所月数 () カ月
 29-11 情緒障害児短期治療施設入所月数 () カ月
 29-12 母子生活支援施設入所月数 () カ月
 29-12 その他の児童福祉施設での入所月数 () カ月
 29-13 里親への委託月数 () カ月

II 本児の行動上の問題についておうかがいします。

- 30 子どもの行動上の問題について、以下の選択肢にしたがって、○をお付けください。

1 よく見られる、頻繁に見られる 2 時々ある、時々見られる 3 たまにある、若干見られる 4 ない

<暴力・攻撃性に関するもの>

- | | | | | |
|---------------------------|---|---|---|---|
| 30-01 職員に対する身体的な暴力の問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-02 他児童に対する身体的な暴力の問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-03 職員に対する反抗的態度の問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-04 他児童に対する威圧的・脅迫的態度の問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-05 他児童に対する攻撃性の問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-06 建物や設備を壊すという問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-07 他者や自分の所有物を壊すという問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-08 小動物をいじめるという問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30-09 弱いものをいじめるという問題 | 1 | 2 | 3 | 4 |

<生活規範に関するもの>

30-10 無断外出・外泊の問題	1	2	3	4
30-11 決まりや約束事を守らないという問題	1	2	3	4
30-12 薬物乱用の問題	1	2	3	4
30-13 放火や弄火の問題	1	2	3	4
30-14 性的逸脱行動の問題	1	2	3	4
30-15 他者の所有物を盗むという問題	1	2	3	4
30-16 自分の誕生会や行事等、特別な日に問題を起こすという問題	1	2	3	4
30-17 飲酒、喫煙の問題	1	2	3	4

<学校生活に関するもの>

30-18 授業妨害の問題	1	2	3	4
30-19 教室や座っていなければならない状況で離席するという問題	1	2	3	4
30-20 学力不振の傾向の問題	1	2	3	4
30-21 不登校・怠学の問題	1	2	3	4
30-22 忘れ物やなくし物が目立って多いという問題	1	2	3	4
30-23 おしゃべりや他児にちょっかいを出すなどの授業妨害の問題	1	2	3	4
30-24 遅刻・早退という問題	1	2	3	4

<意欲に関するもの>

30-25 日常生活全般にわたってやる気がないという問題	1	2	3	4
30-26 学習意欲がなく取り組みがよくないという問題	1	2	3	4
30-27 生活意欲がなく取り組みがよくないという問題	1	2	3	4
30-28 作業意欲がなく取り組みがよくないという問題	1	2	3	4

<心身症状に関するもの>

30-29 億劫、だるい、眠い、疲れるなど、全般的な心身の不調の問題	1	2	3	4
30-30 心因性の下痢や嘔吐の問題	1	2	3	4
30-31 夜尿の問題	1	2	3	4
30-32 入眠困難、中途覚醒といった睡眠の問題	1	2	3	4
30-33 原因が明らかでない頭痛や腹痛、発熱の身体症状の問題	1	2	3	4

<社会性(対人関係)に関するもの>

30-34 誰とも持続的で親密な関係をもつことができない問題	1	2	3	4
30-35 一人であることに対する不安の問題	1	2	3	4
30-36 他人の顔色をうかがうという問題	1	2	3	4
30-37 ほかの子どもがやっていることを邪魔したり、無理やり入り込むという問題	1	2	3	4
30-38 他者からの注意や指摘に対する過剰反応の問題	1	2	3	4
30-39 大人に対する不信感から良好な人間関係がもてないという問題	1	2	3	4
30-40 大人に対して誰にでも過度にベタベタするといった不適切な対人行動の問題	1	2	3	4
30-41 ひきこもり傾向の問題	1	2	3	4
30-42 他児童をいじめるという問題	1	2	3	4
30-43 人の話を聞くことができないという問題	1	2	3	4
30-44 過剰に話すことが多いという問題	1	2	3	4
30-45 嘘をつくという問題	1	2	3	4
30-46 作話や空想が多い	1	2	3	4
30-47 自分の非や責任を認めないという問題	1	2	3	4

- 34 設問「31」で「1 ある」とご記入された方におうかがいします。貴施設内で本児に対する強引な引取要求があった場合、誰がどの程度対応しますか。以下の選択肢にしたがって、番号をご記入ください。

1 施設にいれば必ず直接対応する	2 かなり直接対応することが多い
3 要求が激しい場合に限り、直接対応する	4 ほとんど直接対応することはない

- 34-01 施設長 ()
 34-02 児童自立支援専門員 ()
 34-03 児童生活支援員 ()
 34-04 本児の担当職員 ()

- 35 上記設問34-01～34-04であげた職員以外で、強引な引取要求に対応する職員がいますか。以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、○をお付けください。

- 1 上記外で必ず直接対応する職員がいる 2 上記外でかなり直接対応する職員がいる
 3 上記外で要求が激しい場合に限り、対応する職員がいる 4 上記外で直接対応する職員はいない

- 36 設問「31」で「1 ある」とご記入された方におうかがいします。貴施設内で強引な引取要求があった場合、そこで対応する職員の性別について、以下の選択肢からあてはまるもの一つを選び、番号をご記入ください。

- 1 必ず男性職員が対応している 2 必ずしも男性職員が対応するとは限らない

- 37 平均的に見たときに、本児の保護者との面接にかかる時間をご記入ください。

() 時間

- 38 本児と家族との関係について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 38-01 保護者が子どもに過度に依存的である ()
 38-02 保護者に人格／精神障害の疑いがあり、子どもとの関係が不安定である ()
 38-03 家庭内暴力がある ()
 38-04 保護者に対して過度にベタベタする ()
 38-05 保護者に素直に甘えられない ()
 38-06 きょうだい関係に困難を抱えている ()
 38-07 子どもは帰省を希望しているが、恐怖心や不安も抱いている ()
 38-08 保護者から子どもへの物品を通しての関わりが主である ()
 38-09 保護者が帰省を拒否する ()
 38-10 子どもが帰省を拒否する ()
 38-11 保護者にいいたいことを言語化できない ()
 38-12 年齢や本人の希望に応じた保護者の方の理解ができていない ()

IV そのほか本児に関わることでおうかがいします。

- 39 里親の活用状況について、以下の選択肢からあてはまるものすべてを選び、○をご記入ください。

- 39-01 週末里親を活用している ()
 39-02 長期休暇に里親を活用している ()
 39-03 子どもの外出機会のために里親を活用している ()